



THE SEASONS

お正月

「熊手」



組立説明書



ペーパークラフト「熊手」をダウンロードしていただきまして、ありがとうございます。シートに記載されている記号と、この説明書を参考に、すべてのパーツを組み立てると、「熊手」のペーパークラフトモデルが完成します。ご家族揃って挑戦してください。

組立説明書 A4・3ページ

クラフト A4シート×1 パーツ総数 10

これは「熊手」の組立説明書です。パーツデータは別にダウンロードしてください。パーツデータのプリントアウトには、A4サイズで厚みのある、しっかりした用紙(官製ハガキ程度)をおすすめします。

本サイトの作例ではケント紙の135kg(0.18mm)を使用しています。

1 始める前に

用意する道具・材料

ものさし ハサミ カッターナイフ 鉄筆など先のとがったもの(折り目をつけるためのもの) サインペン ピンセット 接着剤 指先をきれいにしておくおしぼりなど。

注意していただくこと

カッターナイフなど刃物の取扱いには十分にご注意ください。また刃物を使用する場合には、厚紙などを下敷としてお使いください。

接着剤等を使用する際は、室内の換気を十分におこなってください。

データを出力するプリンタの機種によって、出力範囲が異なる場合があります。多少縮小して出力することをお勧めします。

2 作り方

切り方

組立てに必要なパーツの番号と各シートのパーツ番号を照らし合わせながら切り取ってください(パーツの名称と番号は、各シートに記されています)。

外線はカッターナイフやハサミで丁寧に切り取ります。

ワンポイント・アドバイス

カッターナイフで丁寧に切り取ってください。

山折り線は、線に沿って鉄筆など先のとがったもので軽くなぞり、折りやすくしてください。極端に強くなぞると、紙に裂け目ができちゃうので注意してください。

接着剤をつけすぎると、紙にしわができるので注意してください。

作り始める前に用紙の余白部分等で、接着剤の適量をお試しください。接着剤には乳白色の木工用ボンドをおすすめします。

小口や折り目が白く目立つ場合は、サインペンや色鉛筆などで補修してください。完成後では補修作業が難しいので、制作段階で確認しながら組み立ててください。

工作上的きまり

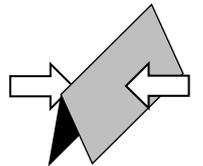
このペーパークラフトの工作方法は、全部で5種類。組立説明書とパーツシートには、各パーツごとに工作方法を示すマークが描かれてあります。下の工作方法の説明をよく読んで、それぞれのパーツの組立てに必要な工作方法に従って組み立ててください。

パーツの記号と番号は、各シートに記されています。

工作方法の表記

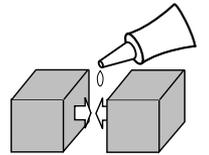
————— (実線)

この部分は山折りにしてください。(組立説明書では、△で記されています。)



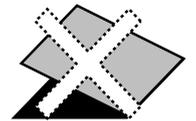
● または ▲

同じ色、同じマークがついている部品を接着します。(組立説明書でも、同じマークで記されています。)



×

このマークがついている部品は折り曲げないでください。(組立説明書でも、同じマークで記されています。)



3 組立

各パーツを、組立図と工作方法を参考にして組み合わせてください。

パーツリスト

名称	パーツNo.	工作方法
小判・上	1	△
小判・右	2	△ ●
小判・左	3	△ ●
小判・左	4	△ ▲
小判・右	5	△ ▲
大黒・顔	6	△
大黒・顔	7	△
柄	8	△ X
釘どめ	9	△
熊手本体	10	

組立図

各部品の取り付け位置などの参考にしてください。

6、7の裏面



10へ接着

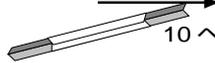
6、7の帯状の部分は、裏側に折り曲げて、図のように接着してください。10へのりしろになります。

8は筒状に丸めて下さい

10の先端はそれぞれ図のように丸めて下さい。

6、7、9を10に接着した後、10を8へ接着して下さい。

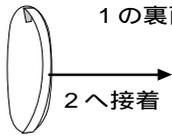
9の裏面



10へ接着

9は図のように折り曲げて接着して下さい。10へのりしろになります。

1の裏面



2へ接着

1の帯状の部分は、裏側に折り曲げて、図のように接着して下さい。2へのりしろになります。

1は2に、2は3に、4は5に接着してから8へ接着して下さい。

『熊手』について

熊手は本来、砂利道や芝生の落葉をかき集めるための道具ですが、「金銭や福德をかき集める」という意味を持ち、特に商いを営む人々にとっては商売繁盛の縁起物として好まれています。

4 完成

完成写真



後方から見た図



横から見た図

